

～水を安定的に送り出すため～

揚水ポンプの分解整備を実施

令和元年12月上旬から、霞ヶ浦揚水機場に設置されている揚水ポンプの分解整備工事を実施しています。

霞ヶ浦揚水機場に設置されている揚水ポンプは、昭和63年度の暫定通水開始前と平成6年度の管理開始前に造られ、約25年以上用水の供給を行っています。未整備で使っていると鉄の摩耗や腐食、軸の曲がり、パッキン等の劣化により動かすことが出来なくなる恐れがあるため、定期的な整備により錆の除去やパッキン等の取替が必要となります。

今年度は、都市用水1号のポンプ及び農業用水2号のポンプの分解整備を行います。

